



2017/01/20

雪の金剛山（1125m）ハイキング案内

- 1：日 時 H29年2月2日（木） 河内長野駅集合 8時30分 8時57分発のバスに乗車します。
- 2：目 的 雪山体験
- 3：行 程 河内長野駅～金剛山登山口・・・千早本道・・・のろし台・・・山頂広場・・・一の鳥居・・・香楠荘・・・念仏坂・・・百ヶ辻・・・バス乗り場～河内長野（解散）
- 4：天 候 前日の午後7時NHK天気予報で50%以上の場合は中止といたします。
- 5：持ち物 弁当、水筒、雨具、防寒具、ストック、アイゼン（6本爪が好ましい）



河内長野バス停では大勢のハイカーが乗車されますので、駅に着いたらバス停に行ってください。



雪が積もった山頂広場

追伸

金剛山雪山体験ハイキングに参加される方は、南海主要駅にて金剛山ハイキング切符をご購入していただくと19%ほど交通費が安くなります。

例：難波駅から河内長野駅往復（電車）と金剛山口又はロープウェイ乗り場までの（バス）往復の交通費が通常は2090円のところ1690円になります。お得です

雪の積もった山道を歩きます →





金剛山の雪山体験記録（1 1 2 5 m）

今日のハイキングは源流グループの担当です。森と海の自然科ではこれまでに雪山に行ったことがありませんでした。今回は初心者でも登ることができる金剛山に行きました。源流巡りで担当していますが、今回は源流巡りではなくハイキングとして実施致しました。初心者コースとはいえアイゼンを付けなければ、登ることが難しい箇所もありました。

- | | | |
|--------|--|--------------------|
| 1: 日 時 | 29年2月2日(木) 9時30分 河内長野駅集合 | 天気 曇り 7.1km 15950歩 |
| 2: 持ち物 | 弁当、水筒、雨具、ストック、スッパツ、その他 | |
| 3: 参加者 | 浅野、万井、大石、並木、藤井、後藤、山下、前野、金戸、李三 | |
| 3: 行 程 | 河内長野～金剛山登山口・・登山口・・タカハタ谷・・腰折滝・・二ノ滝・・山頂・・一の鳥居
香楠荘・・念仏坂・・バス停～河内長野駅（解散） | |
| 4: 経 路 | 下の地図参照 | |



河内長野駅には8時30分につきました。本日参加者は既にバス停で待っていました。平日ですが、たくさんのハイカーが居られました。時刻通り金剛山ロープウェイ行きのバスに乗車しました。早く来ていたので全員座席を確保できました。



河内長野駅バス停

金剛山登山口バス停には本日のリーダーである山下さんが待っていました。少し歩いたところにあるトイレのある場所で登山の準備をしました。



トイレ前で準備する

コンクリートの道をしばらく進むと車止めのゲートに出会いました。ここを右に折れしばらく進むと橋が見えてきます。この橋の手前を右に進みます。ガードレールが標識になっています。タカハタ、ツツジオと書いています。

薄暗い谷底の道を歩いていくと右に滝が見えてきました。腰折滝と地図に書いています。



出 発



ゲート前を右に



ガードレールに

だんだんと傾斜がきつくなり、積もった雪も見られるようになりました。岩場のあつところもありました。



積雪が見え始める



岩場を登ります



氷柱が見えます

尾根への最後の急坂をよじ登るとそこには雪の芸術が見られました。その美しさに呆然と立ち止まります。



尾根道へと最後の急坂を



見上げると雪の芸術

山頂の広場にやっとたどり着きました。予定していた時刻より若干遅く全員無事に到着しました。



山頂広場で記念写真

広場で記念写真を撮り、早々に香楠荘に向かい出発しました。途中雪のない大和葛城山を眺めました。

香楠荘には1時少し前に到着し、ここでゆっくりと暖かい昼食を摂りました。

下山は伏見峠から急な念仏坂下っていきます。私はここが一番疲れました。降りていくと車が川に突っ込んで転倒していました。滑ったのでしょうか。タイヤチェーンも着けていません。しかもノーマルタイヤです。これは滑るだろうと思いました。



全員来るまでバスに待ってもらいました。運転手さんありがとう。